



村民文化祭

北村文化連盟主催による第20回村民文化祭が、
11月4日(金)から6日(日)までの3日間、
改善センターで開催されました。
期間中延べ690名の参観者が会場を訪れ、
文化の秋を楽しみました。

村民文化祭の作品展には書や絵画、各種工芸品、菊など、村内各種文化サークルや個人から寄せられた素晴らしい作品の数々、小・中学生が作製したポスター、陶芸品や鬼面瓦などが展示され、訪れた人たちを魅了していました。どの作品も完成度が高く、出品された皆さんの作品に対する思いがひしひしと伝わってきました。

文化祭2日目には作品展のほか、「マダガスカル」が上映された「子ども映画会」と「紙芝居」が行われ、大勢の人が訪れました。

最終日の6日(日)は、芸能発表が行われ、合唱、大正琴、



舞踊、ダンス、カラオケ、楽曲、詩吟、吹奏楽、太鼓などが披露されました。日頃の練習の積み重ねが発揮され、どれも素晴らしいステージでした。

小・中学生合同のブラスバンド、「北村ブラス・キッズ」の皆さんは、「オーメンズ オブ ラブ」、「マツケンサンバⅡ」、「川の流れるように」を披露しました。息のあった演奏で観客を魅了し、最後にアンコールに迎え「津軽海峡冬景色」を演奏してくれました。

忙しい生活のなかにもゆとりを見い出し、文化の秋を大いに楽しんだ第20回村民文化祭に出展、参加された方々へ厚くお礼申し上げます。



5日(土)キッズシアターありすの皆さんによる紙芝居